

衛生センター修繕、畜産団地改修事業 大方高校学生寮建築事業など新規事業も

■し尿処理費修繕料

1億132万円

し尿処理施設衛生センターの機械施設の修繕やシステム管理に要するもの。



修繕が行われる衛生センター（灘）



養鶏が行われている町畜産団地（上灘地区）

■畜産団地内施設改修工事費

5632万円

循環型の資源活用を図るための、鶏糞を燃料としたボイラーの整備や事務室取り壊し、倉庫の整備を行うもの。

Q 山本久夫議員
建築場所と、総合的な施設の構想は。

A 西村企画調整室長

学校の近くで、浸水区域外という条件の下、探していく。大方高校の敷地内もひとつの候補として考えている。

複合的な施設の中には、公設塾や空き部屋を移住者支援に活用、住民が使える会議室として活用できるなど、他の事例も参考にし、考えていく。

■大方高校学生寮建築設計業務委託

555万円

大方高校の魅力化事業の一環として、学生寮を建設するためのもの。

Q 宮地葉子議員

現在少子化で、入学者が減ってきているが、どのような見通しで寮を建てるのか。

また、空き家の活用は考えていないのか。

A 西村企画調整室長

各種支援による魅力化を図りながら生徒の確保をしている。寮の建設により、町内外からの受け入れ体制を整える計画。空き家の活用は、一定規模の空き家が確保しにくいことと、点在による寮母の確保が難しいのが現状である。



魅力化事業に取り組んでいる大方高校



天日塩の生産をしている加工場（灘のソルティープ）

■産業振興総合支援

支援事業費補助金

2200万円

天日塩の生産を行っている、土佐のあまみ屋、ソルティープの加工施設の維持管理を支援するもの。